

2011. 春号

# なう



子ども虐待防止センター・しずおか

〒420-8691 静岡中央郵便局私書箱96号

TEL&FAX: 054-251-7560

## 葵区・民生委員 児童福祉部会にて講演

2010. 8月葵区の民生委員・児童福祉部の研修会が、中央福祉エリア（城東町）で開催されました。

その講師として本会の井出志津夫が「あなたにもできる児童虐待防止」という演題で90分間の講演しました。地域において児童虐待を防ぐ役割も担

っておられる民生委員の方々ですので、大変熱心に聴講されていました。

講演後はNHKテレビの取材もあり、その様子は夕方の番組で放映されました。



## 呉服町で リーフレット配布

11月は児童虐待防止月間。そのことを市民の方々にアピールしようと街頭でチラシの配布を例年行っています。今年もアメをつけてチラシを配布。関心を持ってお話を聞いてくださる方もおられて、やりがいがありました。



2010.8.20

### 静岡のボランティア団体奮闘



さまざまな相談を受け付ける子ども虐待防止センター・しずおか  
—静岡市内—

# 虐待防止地道に10年

## 700相 件超 談 人手確保に苦労も

県内で親から子への虐待に際する電話相談などを受け付けているボランティア団体「子ども虐待防止センター・しずおか」が今年、設立10周年を迎える。メンバーは相談員の確保などに悩みながらも、問題解決に向けた活動を続けている。

静岡市内の建物の一 同センターは、2000年9月の設立以来、電話が通ると相談員200人以上のボランティアが即座に受付けに手をのび、寄せられた相談は700件以上。子ども虐待防止センター・しずおかは「命にかかわるケースでは、子どもを手を上げて、命にかかわるケースでは、虐待の被害者から対応してきている」という。相談員は電話を掛けて、電話相談員養成講座を受けた人の状況や思いには、福祉施設の職員など耳を傾け、共に問題解決も含め約10人が虐待の起る糸口を探る。電話は13時の営業やカウンセリング時間以上にもあ

めでは、09年度に県内の児童相談所に寄せられた児童虐待相談は1,077件で、09年度に比べ600件以上増加した。児童相談所のほか、警察や市町でも相談を受けているが、民間で取り扱う団体は数少ないという。ただ、相談員は現在15人ほど、家庭や仕事の都合で講習終了者の登録が伸びず、週5日の活動を3日に減らざるを得ない。相談は原則として匿名のため、悩みを助言してはきてもらえない。相談員の不足は相手側の意向に委ねざるを得ない。相談員の中には「もどかしさもある」と話す。

それでも、「相談の最後に電話が良かった

## 第4期電話相談員養成講座開講

渡辺賢二代表が2010、4月より復帰され、会の運営にも再び勢い出てまいりました。そこで、懸案となっていた第4期電話相談員養成講座の開講の話がまとまりました。

電話相談員の不足により、それまでやっていた月～金曜日までの相談体制が採れなくなり、やむなく月・水・金曜日の実施となっています。電話を掛けてくださる方々のことを思うと、1日も早く元の体制に戻さなければなりません。

第3期までは多くの方が養成講座に参加してくださったにもかかわらず、相談員として残ってくださる方は数名であったということ踏まえ、今回は以下の方針をたてました。

- ①参加者は少なくともよいから、相談員として残っていただける方を多くする。
- ②そのためには、講座日を夜や土・日を止めて、電話相談日でもあるウィークデーの午後に実施する。
- ③講座内容を厳選し、期間を短くして、参加しやすくする。
- ④その代わりに1年間のインターン研修は、みっちり行う。

開講まで1ヶ月半という短い募集期間でしたが、新聞やテレビなどで本講座が取り上げられたために、予想を大きく上回る100名という参加の問い合わせがあり、事務局として嬉しい悲鳴をあげたのでした。

### 存続危機乗り越え 新人40人が実習訓練

児童虐待に関する電話相談を続ける市民団体「子ども虐待防止センター・しずおか」(静岡市)は、存続して十年になる。スタッフ不足で存続が危ぶまれたこともあったが、昨年十二月からは新人相談員約四十人の実習訓練も始まり、スタッフの窪田美保さんは「虐待の当事者が安心して話せる場所として、活動を盛り上げたい」と話す。

(西山 隆一)

受講生は二カ月間の講習を受けて虐待の実態を学び、ロールプレイなどの実習訓練を始めた。一年後に正式な相談員として活動に加わる予定。受講生の主

## 児童虐待 悩み聞かせて

### 静岡の電話相談団体が発足10年



児童虐待の電話相談に乗る相談員ら—静岡市内の事務所—

かつて同センターは週五日相談を受け付けていたが、スタッフが年前から相談日を減らして活動しようと、有志週二日、市内の事務所

「子どもを殴ってしまったり、子育てがうまくいかない」と、窪田さんは「聞かせていただく」という姿勢が大変。胸に抱えている悩みを話してもらってほしいと話している。

「子どもを殴ってしまったり、子育てがうまくいかない」と、窪田さんは「聞かせていただく」という姿勢が大変。胸に抱えている悩みを話してもらってほしいと話している。

電話番号は0542-517560。



## 第4期電話相談員 養成講座終了

2010.10月5日、47名もの参加による養成講座開講の運びとなりました。

そして、11月30日の閉講式まで計8回の講座に浜松から、富士からと県内各地より通われ修了証を手になされました。



11月30日閉講式

| no | 講師 (敬称略)                               |
|----|--|
| 1  | 副代表<br>井出 志津夫                          |
| 2  | 日本子どもの虐待防止民間<br>ネットワーク<br>理事長<br>岩城 正光 |
| 3  | 国際女性教育振興会<br>静岡支部長<br>林 のぶ             |
| 4  | 静岡市児童相談所<br>参事 内山 雅之<br>相談員            |
| 5  | 静岡県警察 静岡<br>地区少年サポートセンター<br>署員         |
| 6  | 心理相談員<br>前島 美津枝                        |
| 7  | 代表<br>渡辺 賢二                            |
| 8  | 運営委員<br>鈴木 潔                           |

児童虐待防止の最前線に立たれているのが、各地の児童相談所であろう。児童が死に至ってしまうような悲惨な状況では、それを未然に防ぐことのできなかつた児童相談所がマスコミから集中攻撃を受けてしまうことが多い。今回の講座に参加された多くの方は、そのようなマスコミの見方を当然のように受け入れてきたと思われる。静岡市児童相談所の内山雅之参事と〇〇相談員の講話により、相談件数の増加による少ない職員での過酷な勤務状況や裁判所の許可という法的な縛りなど、一方的な報道では見えてこない現実を知ることができた。本会としても児童相談所とはより一層の連携をしていく必要を強く感じたところです。

岩城正光弁護士からは、児童虐待絶滅への強いメッセージと情熱が参加者の一人一人に与えられたようにみえました。行政を代表する国への働きかけが、児童の命を救うために重要であることも知らされました。

児童を取り巻く環境ということで、林のぶ先生からは家庭の役割の重要性を、県警の少年サポートセンターの方々からは、携帯メールやインターネットという現代機

器が非行と密接につながっていることなど、虐待から逃れようとする子たちの行き着く場所ともなりうることなど考えさせられました。



### 国際ソロプチミスト静岡

2010. 4月24日ホテルアソシア静岡駿府の間にて、助成金の授賞式が行われました。

その席に渡邊賢二代表が出席され、援助いただいたことへのお礼を述べました。2008年には当会の青年部からも助成金をいただいています。



### YWCA静岡30周年記念式典

YWCAのみなさんには日頃からストラップの販売金の寄付や、チラシ配布のお手伝いなど日常的にご支援いただけてきました。

その上式典において助成金までいただき、本当にありがたい気持ちでいっぱいになりました。



## 活動支援会員の募集

助けを求める子どもたちへの援助と、全ての子どもへの虐待がなくなるよう、当センターの活動を支えてください！！

|     |         |                  |        |
|-----|---------|------------------|--------|
| 年会費 | 正会員     | 一口               | 3,000円 |
|     | 賛助会員    | 一口               | 1,000円 |
|     | 法人・団体会員 | 一口               | 5,000円 |
| 振込先 | 郵便振替    | 00850-8-45664    |        |
|     |         | 子ども虐待防止センター・しずおか |        |
| 住所  |         | 〒420-8691        |        |
|     |         | 静岡中央郵便局私書箱96号    |        |

## 子ども虐待防止センター・しずおか

TEL&FAX: 054-251-7560 なごむわ

月・水・金曜日の13時～16時

E-mail [nau06shizuoka@sf.tokai.or.jp](mailto:nau06shizuoka@sf.tokai.or.jp)

<http://www2.wbs.ne.jp/~nau>